

平成28年度～平成31年度使用

中学校において使用する教科用図書の
採択結果について

平成27年 9月1日

出雲採択地区教科用図書採択協議会

出雲採択地区教科用図書採択協議会では、各発行者の平成28年度～平成31年度使用の中学校用教科用図書について、3回の採択協議会を開催し、研究調査員による研究調査資料を参考に、採択の観点にしたがって、総合的に比較・検討しました。

今回の採択結果等は、下記のとおりであります。

記

I 平成28年度～平成31年度使用中学校用教科用図書の採択結果

種 目	発 行 者 名
国 語	東京書籍株式会社
書 写	東京書籍株式会社
社会（地理的分野）	東京書籍株式会社
社会（歴史的分野）	株式会社帝国書院
社会（公民的分野）	東京書籍株式会社
地 図	株式会社帝国書院
数 学	株式会社新興出版社啓林館
理 科	東京書籍株式会社
音 楽（一般）	株式会社教育芸術社
音 楽（器楽）	株式会社教育芸術社
美 術	日本文教出版株式会社
保 健 体 育	株式会社学研教育みらい
技術家庭（技術分野）	東京書籍株式会社
技術家庭（家庭分野）	東京書籍株式会社
外 国 語	東京書籍株式会社

II 採択の観点

- 1 記述された内容、程度、分量が、生徒の発達段階に適合しているか。
 - (1) 基礎的、基本的な知識・技能が確実に習得されるように工夫がなされているか。
 - (2) 生徒の思考力や判断力等を引き出す工夫がなされているか。
 - (3) 生徒の能力や興味・関心に応じて、応用力・活用力を伸ばす工夫がなされているか。
- 2 取り上げられた教材の選択や構成は、学習を効果的に進めるために適切なものになっているか。
 - (1) 3か年の系統性や各学年の単元の配列の工夫がなされているか。
 - (2) 自ら調べ、まとめる等の問題解決的な学習につながる工夫がなされているか。
 - (3) 「話し合う（話す・聞く）・書く・読む」活動を効果的に取り入れる工夫がなされているか。
- 3 生徒が興味・関心をもって学習できるような工夫がなされているか。
 - (1) 資料や写真などにより、主体的な学習を生み出す工夫がなされているか。
 - (2) 体験へつなげ、追求の意欲を喚起する工夫がなされているか。
- 4 各教科の特性が生かされ、地域の実態に適合しているか。
 - (1) 地域での体験や活動を通して考える学習への工夫がなされているか。
 - (2) 今日的な課題を追求する学習につながる教材・題材の工夫がなされているか。
- 5 発展的学習、自学自習についての工夫
 - (1) 発展的に学習する手だてや家庭で自学自習できる工夫が盛り込まれているか。
 - (2) 学習内容に関連する読書活動につなげる工夫がなされているか。

III 採択する教科用図書の特長

1 国語（東京書籍株式会社）

- (1) 内容、程度、分量等
 - ① 本編の読み物資料が精選され、資料編は本編と比較し関連づけて読める文章が収められており、発展的な扱いもできるよう工夫されている。
 - ② 非連続型テキストの読み方や使い方を扱った学習材を取り入れている。
- (2) 教材の選択や構成等
 - ① 本編の「学びの扉」の内容を、巻末基礎編の「学びを支える言葉の力」で詳しく学べ、その後の学習材につけた力が使えるよう工夫されている。
 - ② 3年「いつものように新聞が届いた～メディアと東日本大震災」など社会的に話題となった事柄と関連する学習材が取り上げられている。
- (3) 興味・関心への配慮等
 - ① 「話す・聞く」「書く」の領域では、学習の手順の詳しい説明に合わせ、構成例や報告例、完成例など具体例を示すことで、学習をイメージしやすいように配慮している。
 - ② 「文法の窓」にクイズやゲーム形式を取り入れ、文法学習への抵抗感をなくす導入の工夫

をしている。

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①巻頭の折り込みページでは、学習の進め方や1年間の学習の流れを表や図を使って示し、見通しをもって学習に取り組めるように工夫されている。
- ②「ウェビング」などの思考ツールを使って学習を進めたり、資料編で「発想・整理の方法」を紹介したりして情報活用能力を育成するように工夫されている。

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ①巻末の基礎編、資料編には、既習事項の確認や練習問題、関連ある読み物等を掲載し、家庭での自主学習にも使えるよう工夫されている。
- ②日常の読書生活に役立つ「読書案内」を設け、作者の作品や学習材の関連図書を紹介したり、資料編で様々な読書活動を取り上げたりしている。

(6) その他

- ①文法の学習は、1年「単語分類マシン」など、本編で導入を工夫し、基礎編「文法解説」で詳しく学べるようにしている。
- ②資料編「言葉を広げよう」、「学習用語一覧」では、学習した内容に関係ある言葉を集め、語彙を増やす工夫がされている。

(7) 総括

- ①巻頭のカラーページや各単元の扉には、季節感のある写真、四季を味わう言葉や詩歌などを置き、感性を磨く場としている。
- ②「てびき」は、付けたい力を「言葉の力」として説明し、巻末には「言葉の力」を整理して表にし、3年間で系統的に学ぶことがわかるよう示されており、特に優れた教科書である。

2 書写（東京書籍株式会社）

(1) 内容、程度、分量等

- ①本編98ページ、資料編29ページ、総127ページからなる。
- ②全体的に色使いがきれいに作られている。
- ③資料編の人名用漢字表にも色が使われている。

(2) 教材の選択や構成等

- ①すべての学年において文字の学習、配列の学習、生活場面における学習の順に単元が構成されている。
- ②「二」「十」「口」「人」という四つの基本的な動きのパターンから行書学習に入り、他の文字へ応用することで、段階的に行書を身に付けられるような構成となっている。

(3) 興味・関心への配慮等

- ①改善が必要な書字例を示し、改善点を進んで考えられるように工夫されている。
- ②学習を深める内容や生活に密着した情報や豆知識が折り込まれた「しょしゃのたね」や「しょしゃのつぼ」というコラムが設けられ、興味を引くように工夫されている。

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①「生活に広げよう」のページや「生活を豊かにする」文字の単元では学習過程を示し、生徒が見通しをもって学習に取り組めるような工夫がなされている。
 - ②職場訪問、手紙の書き方、願書の書き方など総合的な学習や各教科・領域でも使うことができる内容が多く取り入れてある。
 - ③県硬筆コンクールの課題や公立高校入試を意識した書写テストが取り入れてある。
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①「書くときのポイント」をページ端に帯で示し、どのようなことに気をつけて書けばよいか確かめながら学習ができるようにしている。
 - ②日本及び中国の古典を取り上げ、芸術書道の学習へのつながりに配慮されている。
- (6) その他
- ①資料中に「人名用漢字表」を載せ、生徒が自分の名前を書くための手本、手がかりとして活用できるようにしている。
 - ②判型がA B判と幅が広く、見開きページを生かして大きな写真や図版やイラストによる資料を豊富に使用しており、生徒が積極的に先を読みたくなるような紙面構成である。
- (7) 総括
- ①各学年の表紙に、今まで身につけた力とこの学年で身につけたい力を絵によって表示しており、生徒が課題意識を持ちやすい作りにもなっている。
 - ②1、2年で基礎的な知識・理解に重点を置き、3年でそれらを活用して、目的に応じて文字を書く技能を育てるように工夫されており、特に優れた教科書である。

3 社会【地理的分野】（東京書籍株式会社）

- (1) 内容、程度、分量等
- ①基礎的・基本的な内容構成であり、分量も適当である。
 - ②「この国はどこかな」や「地理学習の初めに」など、小学校からのつながりを重視している。（表紙裏）
- (2) 教材の選択や構成等
- ①とびらのページで使用した写真が、本文中にも出てくるなど一冊の教科書の中で、きちんとした系統性がみられる。（表紙裏・p. 65）
- (3) 興味・関心への配慮等
- ①地域全体を概観してから、具体的内容に入り、地域の特色をとらえやすい工夫がなされている。（p. 44-46）
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
- ①竹島については、「地理にアクセス」（p. 134）で特集を組んで北方領土・尖閣諸島と並んで詳細に記述されている。
 - ②「市町村合併」で雲南市が、「交通網の発展」で浜田市がとりあげられている。（p. 199）
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①資料には、見開きごとのまとまりで通し番号が付けてあり、わかりやすい。（p. 6-7）
 - ②「トライ」や「スキルアップ」で思考力や応用力を身につけることができるようになって

いる。(p. 25, 41)

(6) その他

- ①世界遺産や重要文化財のマークが資料につけられており、歴史的価値を意識づけやすい。
(p. 203)

(7) 総括

- ①小学校とのつながりを示し生徒の発達段階に考慮している。
- ②基礎基本的な内容で構成され、資料やコラム等が豊富であるとともに、思考・判断・表現力の向上も期待できる特に優れた教科書である。

4 社会【歴史的分野】（株式会社帝国書院）

(1) 内容、程度、分量等

- ①A B判で写真・図表が大きく、それらには本文内と同じ番号が記されて本文との関連が掴みやすい。(p. 12)
- ②55%を近現代史が占め、コラム（緑の枠線内の記事）は70%が近現代史関連のものとなっている。

(2) 教材の選択や構成等

- ①各部の終末で年表や地図を用いてまとめ、班で調べる課題を設け、協働的な学びができるようになっている。(p. 49-50)
- ②写真資料の選択が特に優れ、興味を引く。

(3) 興味・関心への配慮等

- ①想像図「タイムトラベル」が全章はじめにあり、時代の様子をつかみやすい。(p. 20-21)
- ②巻末の年表中「世界のおもなできごと」欄に世界各地の世界遺産が紹介され、興味・関心を引き出すよう工夫されている。

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①竹島問題についての歴史的背景や現状について、特集を組んで詳しい記述がある。
(p. 167, 247)
- ②コラム「地域史」において、石見銀山について「日本の中で銀の最大の産地」と紹介されている。(p. 91)

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ①史料から歴史をみつめまとめたり、学んだことを生かして考えたりできる学習欄があり発展的な学習ができる。(p. 64, 106)
- ②見開き2ページごとに、重要語句を用いるなどして自分の言葉で説明する課題が提示してある。(p. 55)

(6) その他

- ①「タイムトラベル」を活用し、政治の様子だけでなく庶民の生活を通して、歴史を作ってきた人の姿が見えるよう工夫されている。
- ②巻末の人物さくいんは、人物を分野別の記号を用いて表記してある。

(7) 総括

- ①各時代を大きくとらえる構成にして、近現代にページを多めにとっている。
- ②基礎・基本的な内容で構成され、図表や写真が見やすいとともに、言語活動や発展的学習にも繋げる工夫がしてあるたいへん優れた教科書である。

5 社会【公民的分野】（東京書籍株式会社）

(1) 内容、程度、分量等

- ①A B判の紙面で、図表、写真等の資料が豊富である。また、写真や図に説明がついており、理解しやすい。(p. 36-37)
- ②見開きを活用し、対照となる複数の資料から社会的事象について考えるための工夫がされている。(p. 9-10)

(2) 教材の選択や構成等

- ①地理と歴史的分野と関連づけて思考することができるように、マークが示してある。(p. 16, 20)
- ②見開き2ページを1単位時間の構成として、学習課題からまとめまで構造的に示してある。(p. 8-9)

(3) 興味・関心への配慮等

- ①各章のはじめに、学習内容に関わる身近なテーマが取り上げられており、作業やシミュレーションを通して学べる工夫がされている。(p. 34-35)
- ②「公民にアクセス」「公民にチャレンジ」では、内容への理解や関心を深める工夫がされている。(p. 83)

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①竹島問題について「日本固有の領土」「不法に占拠」と本文に記述され、特設ページで領土問題の経緯や国際司法裁判所への付託等について記述されている。(p. 171, 195-196)
- ②石見銀山遺跡について、地域住民の保存活動や市内の小・中学校の世界遺産学習が紹介されている。(p. 23)

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ①「公民にチャレンジ」のコーナーがあり、個人やグループで作業や話し合い活動を行って、本文での学習を深められるよう工夫されている。
- ②終章ではレポート作成について課題設定、調査方法、まとめまでの事例や方法が詳細に示してある。(p. 206-212)

(6) その他

- ①各章のはじめの作業等を受けて、章の学習後により発展的に、資料をもとに話し合ったり、自分の考えを文章化したりと多様な言語活動が設定してある。(p. 164-165)
- ②エネルギー政策について、新聞を比較して考察させる工夫がみられる。(p. 83)

(7) 総括

- ①各所に、確認や分野関連、「効率と公正」など多彩なマークが使われており、個人やグル

ープで、思考・判断・表現の力を伸ばす工夫がされている。

- ②学習課題、豊富な資料、本文や注釈がわかりやすく、発展的な課題や社会参画を促すよう構成された特に優れた教科書である。

6 地図（株式会社帝国書院）

(1) 内容、程度、分量等

- ①各地域の地図、資料のページともに各地の特色がとらえやすい記述や資料、グラフなど学習に必要な情報が適切に配置されている。(p. 49-50)
- ②歴史的分野や公民的分野と関連した資料が多く掲載されている。(p. 99)

(2) 教材の選択や構成等

- ①地図帳の見方や使い方が具体的にわかりやすく示してある。(p. 6)

(3) 興味・関心への配慮等

- ①随所に鳥瞰図が取り入れられていて、各地域の特色を立体的にとらえることができる。(p. 25-26)

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①竹島については、日本全図の中に、尖閣諸島や国後島とともに写真入りで掲載されている。(p. 78-80, 176) また、日本固有の領土であることや韓国が不法に占拠していることの記述もある。p. 88には別枠で地図が掲載されている。

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ①「やってみよう」のコーナーで、興味をもって自学できるような工夫が施されている。(p. 8)

(6) その他

- ①関連のある資料ページを示し、探しやすくしている。(p. 93, 143)

(7) 総括

- ①地図が見やすく、資料のページとともに各地の特色がとらえやすい。また、「地図を見る目」や「やってみよう」などの課題も示され、生徒が主体的に学ぶことができるよう工夫された、特に優れた地図帳である。

7 数学（株式会社新興出版社啓林館）

(1) 内容、程度、分量等

- ①全学年に別冊《MathNavi》がついており、既習事項の確認や予習課題、活用問題としても使うことができるよう工夫されている。
- ②基本的な内容について、「例、例題」「問」という細かいステップで学習することで、発達の段階や個に応じた配慮がなされている。(2年 p. 41-42)

(2) 教材の選択や構成等

- ①基礎的・基本的な内容を扱う、「例」「例題」にはタイトルをつけ、学習内容を明確にするよう工夫されている。(1年 p. 70-72)
- ②関連する既習事項を「ふりかえり」として掲載することで、3年間を通して繰り返し学び

直せるよう工夫されている。(1年p. 170, 2年p. 47, 3年p. 78)

(3) 興味・関心への配慮等

- ① 学校生活での出来事など、身近な場面設定がされており、生徒の興味・関心を高めるような題材を取り上げるよう配慮されている。(2年 p. 118)
- ② 「円周角の定理発見ディスク」など操作活動に利用できる付録を巻末に添付し、興味・関心をもって学習できるよう工夫されている。(3年p. 263-267)

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ① 「見方・考え方」で、身につけたい数学的な見方・考え方のポイントを示している。(2年p. 143)
- ② 「みんなで話し合ってみよう」「自分のことばで伝えよう」「自分の考えをまとめよう」を設け、思考力・表現力を高められるよう配慮されている。(1年p. 29, 2年p. 91, 114)

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ① 各章末の「基本のたしかめ」では、学習内容とその学習ページが示してあり、基礎的・基本的な学習内容を各自で確認・復習できるよう配慮されている。(1年p. 50, 2年p. 144)
- ② 巻末「数学広場」や別冊《MathNavi》では、個人の興味・関心に応じて多様な活用問題に取り組むことができるよう配慮されている。(1年p. 239-259)

(6) その他

- ① 巻頭で教科書の使い方、学習の進め方やノートの取り方など例やポイント等を具体的に示して助言している。(全学年 p. 4-11)
- ② 1年「空間図形」の導入には、仁摩サンドミュージアムの航空写真が掲載されている。(1年 p. 166)

(7) 総括

- ① 練習問題や習熟度に応じた内容をまとめたものを別冊にすることで、個々の興味・関心や技能に応じた学習を進めることができるよう工夫されている。
- ② 「みんなで話し合ってみよう」「自分のことばで伝えよう」「自分の考えをまとめよう」を設け、表現力の育成と協働的な学びになるよう配慮されている優れた教科書である。

8 理科（東京書籍株式会社）

(1) 内容、程度、分量等

- ① 「?課題」に対する結論を「!まとめ」として明示し、つまずきやすい内容には、「例題・練習・確認」や丁寧な解説があり、基礎基本が定着できる工夫がなされている。
- ② 「学びを活かして考えよう」「学んだことをつなげよう」を設定することで、内容の理解をより深められるように工夫されている。(1年 p. 128)

(2) 教材の選択や構成等

- ① 各章の冒頭と章末に「before & after」を設け、生徒が自己の考えの変容を自己評価できるように工夫されている。
- ② 探求を深め、より思考力や表現力を高める必要が場面では、具体的な話し合い活動の場面を提示するなど、より丁寧な記述説明がなされている。(1年 p. 81-83)

(3) 興味・関心への配慮等

① 導入部分においては写真を大きく取り上げ、興味・関心を高めるものになっている。
(1年 p. 18-19)

② 「科学でGO!」「ニッポンの科学」で、日常生活や社会と学習内容との関連を多く示し、学習意欲が高められるよう工夫されている。(1年 p. 60-61)

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

① 全学年、巻頭に探求の流れ・レポート作成の方法・考察の仕方が丁寧にまとめられている。

② 2年 p. 57の「科学でGO!」では、島根県のたたら製鉄、1年 p. 263の巻末資料では隠岐ジオパークにふれ、日常の生活や地域の文化に関する内容を解説している。

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

① 章末の「チェック」単元末の「学習内容の整理」「確かめと応用」など学習内容の振り返りが家庭でもできるように工夫されている。(1年 p. 62-66)

② 単元末には「学びを広げよう-自由研究-」と「科学の本だな」が設けられており、興味関心を高められるように工夫されている。(1年 p. 67)

(6) その他

① 全学年、巻末にペーパークラフトが付いており、立体的に見ることで、学習内容がより理解しやすくなるよう工夫されている。

② ICT機器の活用を示すマークが入っており、より理解しやすくするための工夫がなされている。(1年 p. 111)

(7) 総括

① 全学年、巻頭に探求の流れ・レポート作成の方法・考察の仕方が丁寧にまとめられている。3年間を通じて共通の学習の流れになるように工夫されている。また、じっくり実験に取り組む題材を学年で一つに絞りこむことで、探求を深め思考力や表現力をより高めていけるよう工夫された質の高い優れた教科書である。

9 音楽【一般】(株式会社教育芸術社)

(1) 内容、程度、分量等

① 創作の学習内容が「My Melody」と「Let's Create!」で示され、無理なく創作に取り組むことができる。また、生徒の学びを生かしながら発展的に取り組むことができるように工夫されている。

(2) 教材の選択や構成等

① 歌唱、創作、鑑賞の3分野の教材をバランスよく選択できるように、教材配列が工夫されている。

② テーマごとに楽曲が配置され、学び易いように工夫されている。また、学年にふさわしい選曲がなされている。

(3) 興味・関心への配慮等

① 教科書の中に使われている写真や絵が美しく、臨場感にあふれ、生徒の興味・関心を高めたり、豊かな感性を育てたりすることができるように工夫されている。

- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
- ①日本の伝統的な音楽の歌い方や特徴を、簡易楽譜を用いて、体験的に学習できるように工夫されている。
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①鑑賞教材の中の発展的学習「この頃、日本では!？」では、西洋と日本の音楽文化や時代背景の違いを比較することができるように工夫されている。
- (6) その他
- ①「音楽学習 MAP」では、学習の支えとなる共通事項が「学習の窓口」として示され、それぞれの楽曲で取り扱う事項が確認し易いように工夫されている。
- (7) 総括
- ①教科書全般にわたって、学校現場の実情に即した教材や実践例が豊富に取り上げられている。また、内容がシンプルでわかりやすく、3年間の系統性も明確である点が優れている。

10 音楽【器楽】（株式会社教育芸術社）

- (1) 内容、程度、分量等
- ①各楽器の基礎的な奏法の習得のための解説が丁寧に行われている。
- ②「アンサンブル」や「名曲スケッチ」に掲載されている楽曲の旋律線が美しく、音楽的な表現の工夫がし易いように配慮されている。
- (2) 教材の選択や構成等
- ①各楽器の導入部分では、それぞれの楽器の基礎的な知識や奏法について、写真やイラストを使い、簡潔にまとめられている。
- (3) 興味・関心への配慮等
- ①既習曲や教科書で学んだ楽曲が器楽演用に編曲されており、生徒が親しみをもって取り組むことができるように工夫されている。
- ②楽曲ごとに写真が豊富に使われており、生徒の興味・関心を持続させるために役立っている。
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
- ①箏の学習に取り上げられている楽曲の難易度が高すぎず、基礎技法を確実に身につけることができたり、楽曲を演奏できる喜びを味わったりすることができるように工夫されている。
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①リコーダーの楽曲を演奏する際に、アーティキュレーションの工夫やパートの役割、曲の構成といった演奏の視点が示されており、創意工夫しながら段階的に活動できるように工夫されている。
- (6) その他
- ①「音楽学習 MAP」では、学習の支えとなる共通事項が「学習の窓口」として示され、それぞれの楽曲で取り扱う事項が確認し易いように工夫されている。
- (7) 総括

- ①学校現場の実情に即した教材が取り上げられており、内容もシンプルでわかりやすい点が優れている。

11 美術（日本文教出版株式会社）

(1) 内容、程度、分量等

- ①3年間を通じて美術の学習を自己→生活→社会→自然環境へと広がる構成としている。また、よりその流れを明確にするため3つに分冊している。
- ②3冊に分けることでより多くのページを開いて活用できる。

(2) 教材の選択や構成等

- ①学年に適した学びができる工夫がされている。1年 p. 12-13「身近なものから」から2年・3年上 p. 8-9「視点を変えたもの」へ。
- ②鑑賞との出会いでは、「もっと知ろう」、「調べてみよう」と読書活動につながる提案がある。

(3) 興味・関心への配慮等

- ①様々な描画材料を使った作品が掲載しており、美術の楽しさや奥深さを感じ取ることができる。（1年 p. 8-9）
- ②浮世絵が和紙で印刷されており、和紙の質感や本物に近い作品鑑賞ができる。（2年・3年上 p. 23-24）

(4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等

- ①4観点のどこをねらいとしているかが生徒や指導者にもわかりやすい。
- ②日本の優れた文化の一つである漫画を絵巻物と比較させ、漫画的表現の素晴らしさを理解できる。（2・3年上 p. 32-33）

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ①文字のデザインにおいて日本語の特徴を生かした題材「オノマトペ」を扱うことで国語科との関連を図る工夫がある。
- ②鑑賞の資料のページでは仏像の解説が掲載され修学旅行で社寺を訪れる際の参考になる。

(6) その他

- ①道徳と関連するところをマーク化（三葉のクローバー）させている。
- ②物語を感じる作品を通して画面に描かれた人物について話合うことができる。（1年 p. 20-21）

(7) 総括

- ①3年間を通じて美術の学習を自己→生活→社会→自然環境へと広がる構成としている。また、よりその流れを明確にするため3つに分冊していることには意味がある。
- ②道徳との関連性をもたせた題材が多い。

12 保健体育（株式会社学研教育みらい）

(1) 内容、程度、分量等

- ①基本的な学習内容が精選され、妥当な分量である。
 - ②学習指導要領の項目構成に従った構成と配列が原則であるが、細部は、内容の特性や重要度、分量を考慮し、適切な構成・配列を組み換えている。
 - ③各章の冒頭(p. 8-9 他) に学習内容に関連した写真を掲載し、学習内容に見通しを持ちやすい工夫がされている。
- (2) 教材の選択や構成等
- ①冒頭に学習の目標とキーワードが設けられており、興味・関心と見通しを持って学習できる。(p. 36)
 - ②章末に「章のまとめ」を設け、生徒の内容理解を助けるとともに、反復的・継続的な学習を行ったり、学習したことを日常生活に活用するための意欲を持ったりできる工夫がある。(p. 32-33)
- (3) 興味・関心への配慮等
- ①各章に関連する人物の名言や功績、職業 (p. 9 他) や資格を紹介し、学習内容と実生活との関連を実感できるようにしてある。
 - ②各ページには補的な内容や発展的な内容が取り扱われている「情報サプリ」の欄が設けてあり、保健体育への興味・関心が高まるよう工夫されている。(p. 18-19)
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
- ①話し合いや記述、発表等の言語活動が取り入れられ、特に重要となるものには「言語」「協働」と示されている。
 - ②食育(p. 4-5) に関連し、「集中力を高めたいとき」や「疲労回復」をしたい等の生徒の実態に応じた食事の摂り方がイラストで紹介されている。
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①発展的な学習が行えるよう、その時間に関する具体的な課題が「探究」として示されている。(p. 65, 137)
 - ②口絵に、「保健体育が好きになる・よくわかる」 (p. 3) ために興味や関心が掻き立てられるような本の紹介がイラストで紹介されてある。
- (6) その他
- ①「スポーツの学び方」で運動動作を言語化するための「PDCAサイクル」が明記されており、これを活用した「言語活動の充実」への発展が期待できる。(p. 138)
- (7) 総括
- ①章のまとめとして「用語の確認」「基礎の完成」「活用の問題」「生活への問題」と段階を踏んだ問題が記載されている。
 - ②中学生の保健体育の学習理解を促進する教材として非常に優れている。

13 技術家庭【技術分野】（東京書籍株式会社）

(1) 内容、程度、分量等

- ①関連箇所へのリンクを示しながら、基礎的・基本的な知識・技能が習得できる内容になっている。(p. 100)「生活に生かそう」を設け、実生活での活用が図られている。(p. 95)

- ②大きさがA B版であり、図・表・参考資料などが大きく掲載され情報量が多い。
- (2) 教材の選択や構成等
- ①各内容の実習例が見開き2ページを多用して、手順や難易度、工夫点を含めて示されている。(p. 74-77)
- ②各内容が「1章 知識」「2章 設計製作」「3章 評価活用」と統一され、余白に検索しやすい爪が設けられている。
- (3) 興味・関心への配慮等
- ①内容のまとめりごとに「調べてみよう」「やってみよう」などの課題が示され、学習の導入時の興味・関心を高める工夫がされている。
- ②キャラクター設定や脚注のひとくちQ&A、各内容のパラパラ写真など、生徒の興味・関心を高める工夫がされている。
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
- ①ガイダンスにおいて、技術の学習内容と学び方が、PDCAサイクルとの関連で取り上げられている。(p. 12-16)
- ②各内容の最終章に「評価と活用」を取り上げ、考え方や具体のワークシートが示してある。(p. 84-89)
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
- ①発展的な内容や環境・消費者・防災といった今日的課題に関わる内容には独自のマークで示してある。(p. 128-130)
- ②内容のまとめりごとに「まとめよう」(p. 21)、最章末に「学習したことを確かめよう」(p. 91)などの課題が設定されている。
- (6) その他
- ①キャリア教育の観点から、「技術の匠」として専門家・熟練者のコメントが掲載されている。(p. 61)
- ②巻末に「防災手帳」を付け、技術で学習した防災・減災の内容が、万が一の時に生かせるようにまとめてある。
- (7) 総括
- ①写真や図などを多用して、作業手順等をわかりやすくし、また検索しやすい構成になっている。
- ②技術の学習内容と他教科を関連付け、マークで示すことにより、学習の広がり意識されている。

14 技術家庭【家庭分野】（東京書籍株式会社）

- (1) 内容、程度、分量等
- ①A B版で写真や図が分かりやすく基礎的・基本的な知識・技能や学習方法について詳しく示されていて、生徒が習得できる内容や分量になっている。
- ②学習の始めに「考えてみよう」などの活動例が示されている。
- (2) 教材の選択や構成等

- ①生徒の発達段階に合わせて内容がBCADの順に構成され、「生活の課題と実践」が最後にまとめて示されている。
- ②家庭分野のガイダンスや問題解決的な学習の進め方が示されている。(p. 8-15)
- (3) 興味・関心への配慮等
 - ①実物大写真を用いて幼児の手足の大きさや一日に取る食品の概量が分かるようしている。(p. 35, 37, 186)
 - ②写真を使って事例を順番に示している。(p. 189, 190)
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
 - ①調理の基礎技能が大きく写真で分かりやすく示されている。(p. 52-55, 57)
 - ②食品ごとに調理例や作り方が大きな写真で分かりやすく示してあり、他の事例も多い。(p. 58-79)
- (5) 発展的学習、自学自習についての工夫
 - ①幼児触れ合い体験や「生活の課題と実践」について学習の進め方やまとめ方、発表の仕方が事例を挙げて詳しく示してある。(p. 204-211, 252-261)
 - ②家庭分野の内容と技術分野、職業との関わりを示している。
- (6) その他
 - ①技術・家庭科で学んだことを発表する「創造ものづくり教育フェア」について紹介している。
- (7) 総括
 - ①基礎的・基本的な内容について大きく写真や図を使って分かりやすくまとめられている。
 - ②問題解決的な学習の流れに沿って学習が進められるよう工夫されている。

15 外国語（東京書籍株式会社）

- (1) 内容、程度、分量等
 - ①各ユニットで4技能を高める活動がバランスよく配置してある。
 - ②新出単語や基本文が基礎的・基本的なものに精選されている。
また、日本語による説明が適切につけられており、提示の仕方が工夫されている。
- (2) 教材の選択や構成等
 - ①2・3年生では、各ユニットの最後に学び合い学習や言語活動を意識し、生徒が主体的に学習できるように工夫されている。
 - ②電話や道案内等の対話教材や一部文法事項の配列に3年間を見通した工夫がなされている。
- (3) 興味・関心への配慮等
 - ①生徒が学習する内容について見通しをもつことができるように一覧表が配置してあり、各ユニットにも目標が挙げてある。
 - ②生徒が学習しやすいように、基本練習の部分にもイラストが配置されている。
- (4) 教科の特性、地域の実態や課題への適合等
 - ①小学校の外国語活動とのつながりがもてるように工夫されている。
 - ②各学年の「Presentation」では、自分が体験したことを自分の言葉で表現し、振り返りが

できるように題材が工夫されている。

(5) 発展的学習、自学自習についての工夫

- ① デジタル教材との関連があり、生徒の自主的な学びを支援する手立てがある。
- ② 辞書の使い方が1年生で2回、2年生で1回学べるようになっており、調べたい単語を見つけるための手立てが写真つきで分かりやすい。

(6) その他

- ① 1年生では島根を題材とした単元がある。
- ② 各学年の長文読解のページは、まとまった文章を読むことができ、語数も示されている。
- ③ 英文を書くスペースが多くある。

(7) 総括

- ① 4技能がバランス良く育成できるように、構成と活動が工夫されている。また、基礎・基本の定着から自分の意見や考えの発信につながる内容になっている点が特に優れている。

IV 出雲採択地区教科用図書採択協議会委員名簿

1 保護者等代表委員

市町名	委員氏名	職 名
出 雲 市	多久和 真奈	出雲市教育政策審議会委員 久多美小学校地域学校運営理事会理事
雲 南 市	板垣 貴敏	雲南市P T A連合会会長
奥 出 雲 町	荒金 勇吉	奥出雲町教育委員
飯 南 町	長谷川 孝志	中学校P T A会長

2 教育委員会代表委員（教育長）

教育委員会名	委員氏名	職 名
出 雲 市	楨野 信幸	会 長
雲 南 市	土江 博昭	職務代理者
奥 出 雲 町	安部 隆	
飯 南 町	安部 亘	

協議会等開催状況

会議名	開催日	会場	内容
第1回協議会	平成27年5月19日	出雲市役所 会議室	協議会規約の確認 「採択の観点と基準」等の検討
第2回協議会	平成27年7月22日	出雲市役所 会議室	採択教科書の選定
第3回協議会・ 採択理由作成 委員会	平成27年8月4日	出雲市役所 会議室	採択教科書の選定 採択理由書の作成